

教育目標 「自ら きたえる」

意欲をもって学び続ける力・自分を豊かに表現する力・良好な人間関係を築く力



～ 9月25日（水）今年も快晴の下で全校遠足～



新潟市立関屋小学校 学校だより

しおない

令和六年九月二十七日

第361号

読書は頭と心のエネルギー

校長 川又 健司

九月の終わりを迎え、ようやく少し秋らしさを感じる日も出てくるようになりました。秋と言えば本来、「読書の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」などの言葉があるとおり、何をするにも良い季節のはず。しかし、近年のように残暑が長引くと、そんな意欲も萎えてしまいます。その影響ではないでしょうが、今月半ばに、気になるニュースがありました。

文化庁から発表された、「国語に関する世論調査」の結果です。その中に「月に一冊も本を読まない」という回答が、六割を超えたというものがありません。以前から読書離れ、本離れということが言われてきましたが、さすがにこの数値には驚きです。もはや「読まないのが普通」という状況に近付いています。

ただ、学校に勤務していると、あまりそんなことを感じません。子供たちは本が大好きで、皆たくさんの本を借りて読んでいるからです。特に関屋小学校の子供たちの読書意欲は高く、昨年度の図書館での児童一人当たりの貸出冊数は、市内でも群を抜いて高い数値を示しています

学校でも読書指導は大切にしていますが、その素地はやはり、幼い頃からの各御家庭の指導によるものと

感謝しています。本に親しむ環境や機会を、たくさん作ってください。ことと思えます。

先日「しおない 特別号」で全国学力学習状況調査の結果概要をお知らせしましたが、質問紙の中には、関連する項目があります。

「あなたの家には、およそどれくらいの本がありますか（雑誌、新聞、教科書は除きます）。」

国の結果分析では、この数値と児童の学力には相関があるとも言われています。実際、関屋小学校の結果を全国や県市と比較すると、相当に高いことが分かります。

もちろん、本の量が全てではありませんが、育つ環境が学力始め様々な面で子供に影響を及ぼすことは、容易に推察されることです。素晴らしい環境で育ってきた子供たちの、素晴らしい才能を、さらに伸ばすことができよう、学校として今後も精一杯取り組んでいきたいと思っています。

さて、ここまで偉そうに書いてきた私はどうか。読書は大好きなのですが、読むペースはせいぜい週に一冊程度。最近特におもしろかった本は……、おっと残念、紙幅が尽きました。それはまた今度ということ。

【3年 かまぼこ工場見学】

9月6日(金)、3年生が社会科見学で堀川蒲鉾に行ってきました。蒲鉾やちくわ、かに風味蒲鉾などの製造ラインを実際に見せていただき、たくさん学ぶことができました。



3年 N・M

まず、映像を見て、かまぼこは平安時代から食べられていることが分かりました。次に、工場見学をしました。工場の中にはいろいろな機械がありました。かまぼこもちくわも思ったよりたくさんありました。ふだんは見られないかまぼこの材料になるすけそうだらのすり身もみられてよかったです。

【1年校外学習 いくとぴあ食花】

9月18日(水)、1年生がいくとぴあ食花や子ども創造センターで体験活動を行いました。アルパカややぎなどの動物との触れ合いやブラックライトを使った読み聞かせなど、普段学校でできないようなダイナミックな活動を体験してきました。



1年 S・K

わたしは、いくとぴあへえんそくにきました。いちばんたのしかったことは、どうぶつふれあいセンターで、えさやりをしたことです。とくにやぎがかわいかったです。やぎのいきがあたたかかったです。またいくとぴあにいったら、ほかのどうぶつのえさやりもがんばりたいです。

【全校遠足】ボランティアの皆様、ありがとうございました



6年 I・K

僕にとって小学校生活最後の全校遠足でした。思い出に残ったところは、班のみんなと協力してクイズを解いていったところです。普段は掃除のときにしか会わない人とも全校遠足では、いろいろな人と触れ合うことができました。小学校最後の1年の中で思い出に残る行事になってよかったです。



【10月の主な予定】

10月11日(金) 前期終業式
15日(火) 後期始業日
24日(木) 就学時健診